- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) セグメント情報等

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	(1屋:百%								
	発電・社会 インフラ	産業インフラ	パワエレ機 器	電子デバイス	食品流通	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高									
外部顧客への 売上高	80, 603	65, 149	100, 077	82, 382	81, 778	50, 577	460, 568	-	460, 568
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1, 394	2, 887	5, 518	1, 848	65	26, 454	38, 169	△38, 169	_
計	81, 997	68, 037	105, 595	84, 230	81, 843	77, 032	498, 738	△38, 169	460, 568
セグメント利益 又は損失 (△)	△243	△823	1, 194	△531	△1, 252	495	△1, 161	△3, 933	△5, 094

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電気設備工事、空調・給排水工事、金融サービス、不動産業、保険代理業、旅行業及び印刷・情報サービス等を含んでおります。
  - 2. セグメント利益又は損失の調整額△3,933百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,028 百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であり ます。
  - 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。
- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	発電・社会 インフラ	産業インフラ	パワエレ機 器	電子デバイス	食品流通	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
売上高									
外部顧客への 売上高	119, 915	74, 145	94, 587	78, 113	80, 442	53, 622	500, 826	-	500, 826
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	978	2, 363	4, 325	2, 039	95	26, 618	36, 421	△36, 421	_
計	120, 893	76, 509	98, 912	80, 152	80, 538	80, 241	537, 247	△36, 421	500, 826
セグメント利益 又は損失 (△)	△573	△508	△884	△3, 847	3, 745	1, 533	△534	△3, 652	△4, 187

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電気設備工事、空調・給排水工事、金融サービス、不動産業、保険代理業、旅行業及び印刷・情報サービス等を含んでおります。
  - 2. セグメント利益又は損失の調整額△3,652百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,910 百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であり ます。
  - 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、組織構造の変更に伴い、報告セグメントを従来の「エネルギー」、「産業システム」、「社会システム」、「パワエレ機器」、「電子デバイス」、「器具」及び「自販機」の7区分から、「発電・社会インフラ」、「産業インフラ」、「パワエレ機器」、「電子デバイス」及び「食品流通」の5区分に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したもの を開示しております。 (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。